

Lilycolor

2026年12月期第３四半期決算説明資料

リリカラ株式会社

2026年12月期第３四半期実績　P/L

11月13日付

（百万円）

2025年12月期

	1Q	2Q	上期合計	3Q	4Q	下期合計	通期合計
売上高	7,849	7,515	15,364	8,287	9,555	17,842	33,207
売上総利益	2,616 33%	2,633 35%	5,249 34%	2,882 35%	2,987 31%	5,870 33%	11,119 33%
販管費	2,534	2,892	5,427	2,476	2,416	4,892	10,319
営業利益	81 1%	-259 -3%	-177 -1%	406 5%	571 6%	978 5%	800 2%
当期純利益	27	-173	-146	329	339	669	523

2026年12月期

	1Q	2Q	上期合計	3Q	4Q見込み	下期合計	通期合計
売上高	8,044	8,334	16,378	7,133	10,989	18,122	34,500
売上総利益	2,716 34%	2,685 32%	5,402 33%	2,430 34%	—	—	—
販管費	2,635	2,817	5,452	2,511	—	—	—
営業利益	81 1%	-131 -2%	-49 0%	-81 -1%	630 5%	550 3%	500 1%
当期純利益	22	-113	-91	-95	387	291	200

※百万円以下切り捨て

- **売上：**
  インテリア事業において、6月末の価格改定に伴う駆込み需要の反動減などで売上減
  スペースソリューション事業においても、一部案件で工事が後ろ倒し傾向となり苦戦
- **営業利益：**
  インテリア事業における価格改定浸透の遅れや戦略的な費用投下を実施
  スペースソリューション事業の売上減等により利益減少
  それに伴い通期の見込みも期初計画を下回ったため、本日下方修正を開示
- **配当予想は変更なし**

事業のご報告：インテリア事業

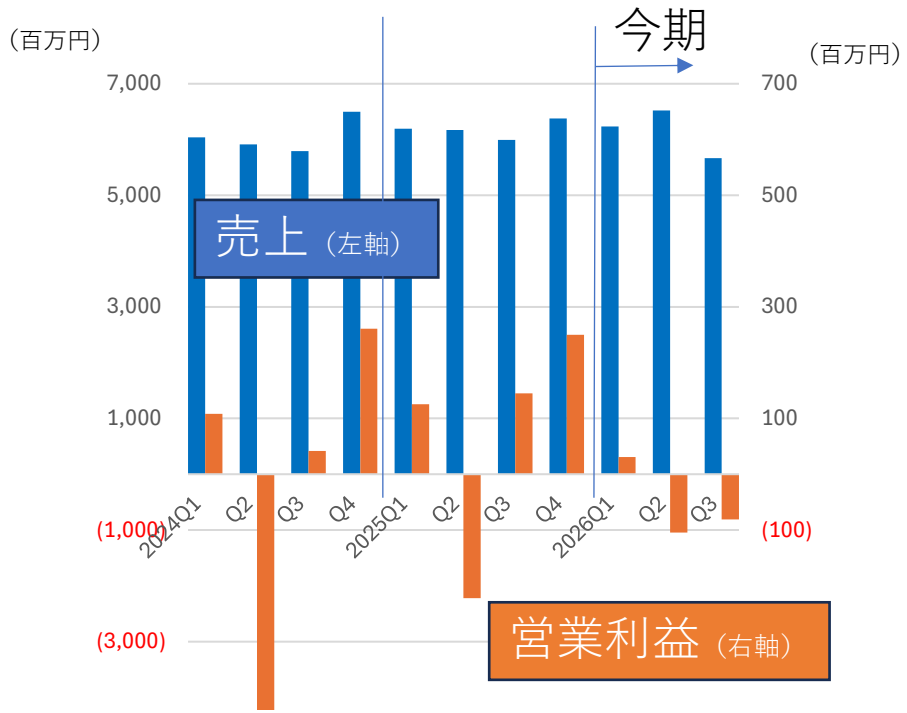
2026年第３四半期：

- **売上は値上駆込み需要の反動の影響で昨対5%程度減少**
- **6月末より価格改定を実施し、利益確保に努めるも価格の浸透ペースが想定を下回る**

- **新見本帳の前倒し配布など戦略的な費用投下**
- **DX、AIなどに積極的に投資を実施**
- **横浜に続き、名古屋ショールームをオープン**

来期以降の成長に向けて
積極的に投資を実施中

インテリア事業
売上、営業利益の四半期推移



※前事業年度より「商品見本帳に係る会計処理」に係る会計方針の変更を行っており、2024年12月期に係る各数値については、遡及修正後の数値となっております。

事業のご報告：スペースソリューション事業

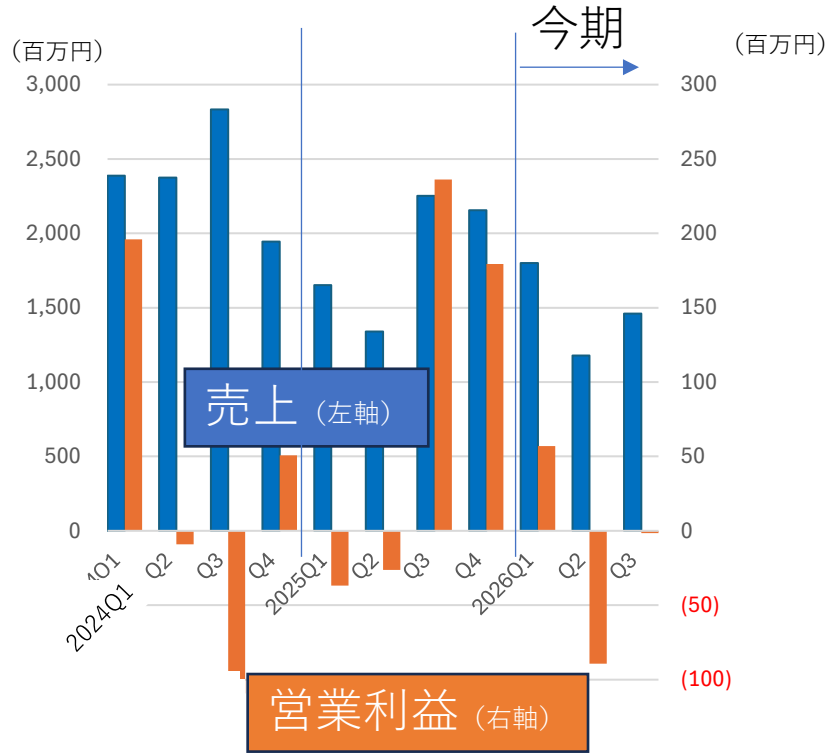
Lilycolor

2026年第３四半期：

- **一部案件で工事の後ろ倒しが発生**
- **前年同期は大型案件の検収があったため昨年対比で減収**

4Q-来年1Qに向けての受注は堅調
中長期的には市場は堅調な伸長が期待されるため、
引き続き積極的な人材確保と事業拡大を進める

スペースソリューション事業
売上、営業利益の四半期推移



事業のご報告：不動産投資開発事業

・第１号開発案件（板橋区）
　→売買契約完了、2025年11月末に決済・引渡し完了
・第２号開発案件（墨田区）
　→売買契約完了、2026年10月末に完成、引渡し完了
・バリューアッド第１号案件（江戸川区）
　→売買契約済み、6月末決済・引渡し完了

順調に用地取得が進み、事業成長中

- **第３号開発案件(杉並区：2027年夏売却予定)**
  用地取得済み、2026年冬着工予定
- **第４号開発案件(墨田区：2027年末売却予定)**
  用地取得済み、2026年冬着工予定
- **第５号開発案件(豊島区：2028年春売却予定)**
  用地取得済み、2027年春頃着工予定
- **バリューアッド第２案件(杉並区：2027年売却予定)**

マンションシリーズ名：
LILYFORT（商標登録済）



第４号開発案件（墨田区）

まだ誰も気づいていない空間の魅力で、

人の心を彩り続ける。



お問い合わせ先

リリカラ株式会社　経営企画室
電 話 ０３－３３６６－７８４５
ly.ir.business@lilycolor.co.jp

リリカラ株式会社